

**I LOVE AMERICAN STYLE!!**

人気のアメリカンブランド攻略術

フェニックスゴールド  
**PHOENIX GOLD**

「シアターシステムをリーズナブルな価格帯で実現するために選んだスピーカーがフェニックスゴールドでした。それに、シアターには“元気よく鮮やかなサウンドのスピーカー”がよく似合いますからね。そういった意味でもフェニックスゴールドはぴったり。またシアター仕様の場合はユニットの数も増えてくるため、ハイエンドユニットを大量投入するのではなく現実的な予算でシステムデザインすることが大事になります。サウンドの方向性は、タイトでスピード感あるサウンド！で、シアターの魅力を引き出すことに成功していると思います。そのためサブウーハーも、低域を余すところなく再生しています」(ホットワイヤード)

- ① センタースピーカーは、JLオーディオのエボリューションシリーズ・TR350-CXを2発使用してダッシュパネルにインストールした。
- ② 天井に10.4インチTFT、そしてフロントに7インチワイドの2モニター構成を実現。
- ③ プレジジョンパワーのプリアンプ/イコライザー・PAR-225、そしてロックフォード・フォスゲートのヘッドユニット・RFX-8310Jをダッシュパネルにセットした。
- ④ 純正位置に取り付けたフロントスピーカーは、フェニックスゴールドのタントラムシリーズ・T6.5COMP。
- ⑤ 「現実的な費用でシアターを楽しんでもらいたいですね！」とはオーナーの三輪サン。
- ⑥ クルマの実用性を犠牲にせず、なおかつ低予算でシアターを楽しむ！のがチェロキーに与えられた製作コンセプト。
- ⑦⑧ リアスピーカーをピラーへ、そして低音確保ということでラゲッジスペースに12インチサイズのサブウーハー×3発をセットした。



**実用性を重視するなら  
リーズナブルで  
ハイパフォーマンスな  
5.1チャンネルシステムが  
オススメ!!**

ハイエンドユニットではなく、コストパフォーマンスの高いシステムデザインが市場を賑わしているオーディオカー事情。この'97年型クライスラー・グランドチェロキーも、クルマの実用性を犠牲にすることなく、しかもナビモニターなどの既存のユニットを生かしたムダのないシステムデザインとなっている。

スゴールドを採用。フロントの2ウェイは純正ドア位置、リアスピーカーは5・1チャンネルの効果を高めるため、リアピラーにFRP製のエングロージャーを作ってインストール。ラゲッジスペースにセットされた12インチサブウーハー×3発は、シアターサウンドに欠かせない重低音を再生するための設定だ。そのスピーカー群をドライブするアンプは、

スペース効率のことを考えて、5・1チャンネルすべてのスピーカーをドライブできるオーディオソンの6チャンネルをチョイス。映像はといえば、ルームミラー部分にナビモニター、そして天井に10・4インチのフリップダウンモニターを配置する2モニター構成とした。お手ごろ価格でも、カーシアター仕様は十分完成するってわけね!



オーナー/  
三輪洋輝サン (愛知県名古屋市)  
ベースカー/  
クライスラー・ジープ・  
グランドチェロキー  
'97年型  
製作ショップ/  
ホットワイヤード  
☎052-262-8831  
PHOTO/駒村智子

